

日本ビオトープ管理士会 近畿支部 活動報告

— 生き物観察会@大阪府豊能郡能勢町天王 —

文責：山本理

●開催概要

- ・日 時：H30.06.24
- ・場 所：能勢天王地区（N:35.038068,E:135.356792）→[Google Map](#)
- ・主 催：天王プロジェクト※ (<http://outdoor.geocities.jp/tennotambo/>)
- ・内 容：水田や畑の生き物観察，野菜の収穫，草取り，オオサンショウウオ観察
- ・観察リーダー：池口・藤井・山本（敬称略）

※ 当該プロジェクトへの参加者が，自然観察会の参加者。現地でのご主導は栗栖さん

●観察された生き物

- ・昆虫類：ミズカマキリ，コオイムシ（雌雄），アキアカネ，ゲンジボタル
- ・甲殻類：サワガニ
- ・魚 類：ヨシノボリ（卵塊）
- ・両生類：トノサマガエル，アマガエル，ツチガエル，オオサンショウウオ，アカハライモリ
- ・爬虫類：カナヘビ，アオダイショウ
- ・鳥 類：ツバメ，サンコウチョウ（雌，死体）
- ・作物：イネ，マコモ，ジャガイモ，シュンギク
- ・雑 草：水田…オモダカ，ジャガイモ畑…ツユクサ，アメリカタカサブロウ，ウシハコベ，オオカワヂシャ，水辺など…ドクダミ，ヒメオドリコソウ，シロバナウツボグサ…etc



上：民家近くに現れたアオダイショウ。とてもかわいい。
下：ジャガイモ畑に 1 株だけ見られた矮小なオオカワヂシャ。特定外来生物。

●所見

天王プロジェクトについては，帰りの車の中で栗栖さんの仰った，「みんなで協力して何かする，みたいな感じにしたい」というのが印象的。参加されたお子さん方にも，親御さんにも，楽しんでいただけたのではないかと思います。

男子諸君はジャガイモ畑の草取りには目もくれず，収穫したジャガイモを水路で転がし

では回収することに全力を注いでいた。ただ、台所でジャガイモを洗っているところで、「ジャガイモとナスとトマトは仲間」という話を試しにしてみたところ、女の子には思ったより好反応を示される。個人的な話で恐縮だが、自分が一体どんなものを食べているのかという意識は、こういった体験の中でぜひ涵養してもらいたいと日々思うところである。

ケガもなく無事に観察会は終了したが、交通量は決して多くはない地域とはいえ、大声で楽しそうにはしゃぐ子どもたちの安全の確保は、我々大人の責務であろう。今後とも、心してスタッフにあたりたい。

大本命であった生きた野生のオオサンショウウオにも出会え、スタッフとしても大満足である。天王プロジェクトの運営にあたる皆様、そして当日いろいろとご協力いただいたご家族の方に、この場を借りて感謝申し上げる。

●ギャラリー



左上：ジャガイモの花。こう見るとしっかりナス科である。右上：アマガエル。とてもかわいい。



左上：ヨシノボリの卵塊。よく見ると卵内で眼球の発生が終わっていることも観察できる。観察後速やかに水流に戻した。右上：大本命オオサンショウウオ。肢、尾ともに欠損のない、50cm程の若い個体。とてもかわいいが、体を大きくくねらせ激しい一面も見せる。個体調査の許可の元捕獲し、調査後速やかにリリースした。左：子どもたちの心を早速つかみにかかる池口氏。公民館そばにサンコウチョウの死体があり、その名の由来について解説するところ。



以上